

釧路湿原の北端部・茅沼地域を流れる釧路川中流の一部は、1980年代に治水と土地利用のため直線化されました。その後、川の直線化が原因とみられる、湿原中心部の乾燥化や植生の変化などが問題となり、2007年から直線化部分を元に戻す工事を行い、2010年2月、30年ぶりに蛇行が復活しました。そこで、地元の専門家の指導のもと、過去の直線化が河川環境に与えた影響や、蛇行復元後の河岸や動植物などの変化について、皆さんと一緒に調査します。



土壌調査

蛇行が復元されたことで、川のカーブに砂州が出現しました。その砂州の土層や大きさを調べます。



植生調査

植物の分布や種類を調べます。蛇行の復元によって、どこまで本来の植生に戻っているのでしょうか。



水生生物調査

復元された川にはどんな水生生物が住んでいるのでしょうか。魚の体長の計測なども行います。

みんなまで調べる 復元河川の環境

2015 夏

【参加申込・問合せ先】

釧路国際ウェットランドセンター

(釧路市黒金町 7-5 釧路市役所環境保全課内)

受付方法: 電話(0154-31-4594)

定員 20 名(小学校高学年以上)

*応募多数の場合抽選となります。

申込締切: 6 月 19 日(金)

平成 27 年

7/12 (日)

参加無料

雨天順延日: 7/13 (月)

釧路市役所・憩の家かや沼集合

(バスに乗り、現地まで移動します)

8:30~15:00